

評価結果



1-1 建物概要

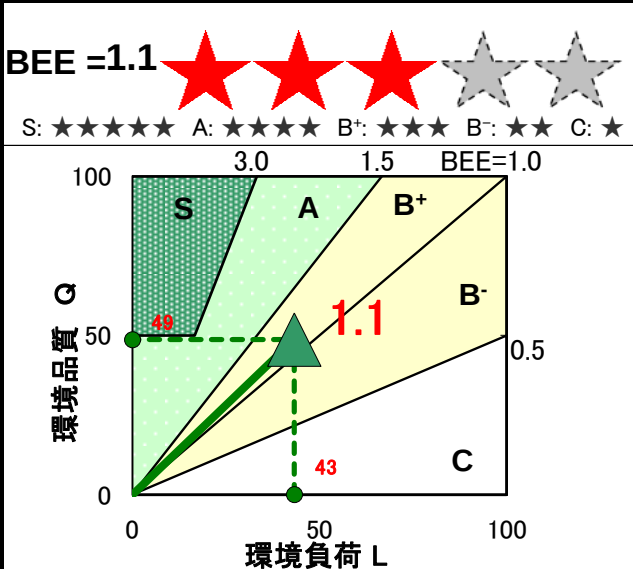
建物名称	(仮称)いつかいち福寿苑
建設地	広島県広島市佐伯区坪井一丁目37
用途地域	第2種中高層住居専用地域、防火指
気候区分	6地域
建物用途	病院,
竣工年	2019年2月 予定
敷地面積	4,474 m ²
建築面積	1,922 m ²
延床面積	5,388 m ²

階数	地上4階
構造	S造
平均居住人員	100 人
年間使用時間	8,760 時間/年
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2017年1月10日
作成者	在川
確認日	2017年1月10日
確認者	在川

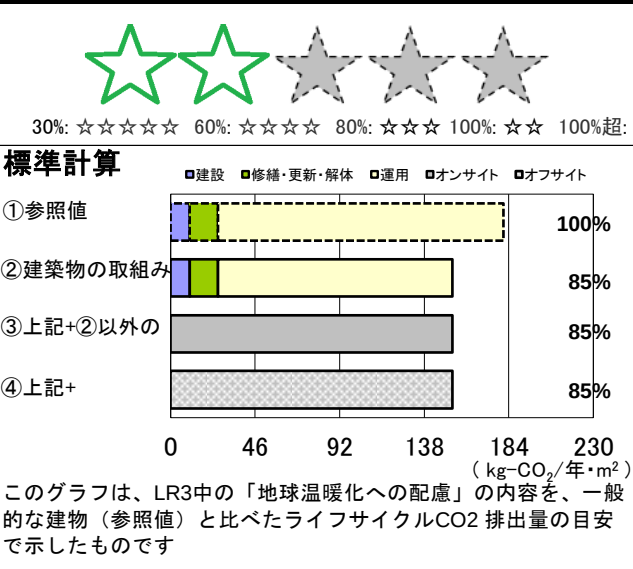
1-2 外観



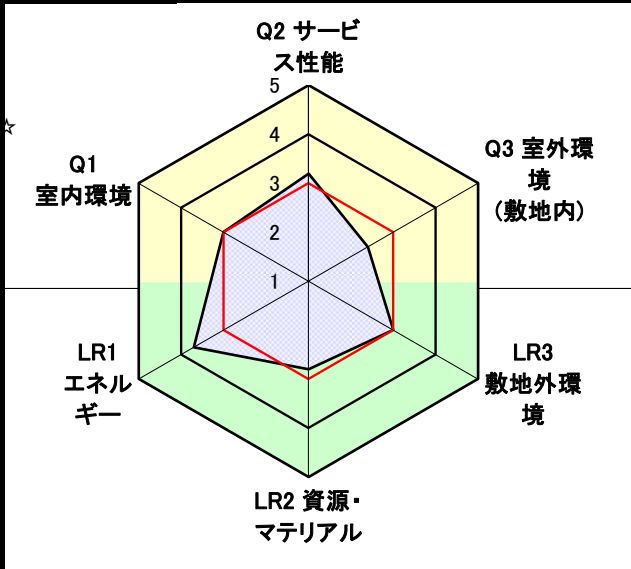
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



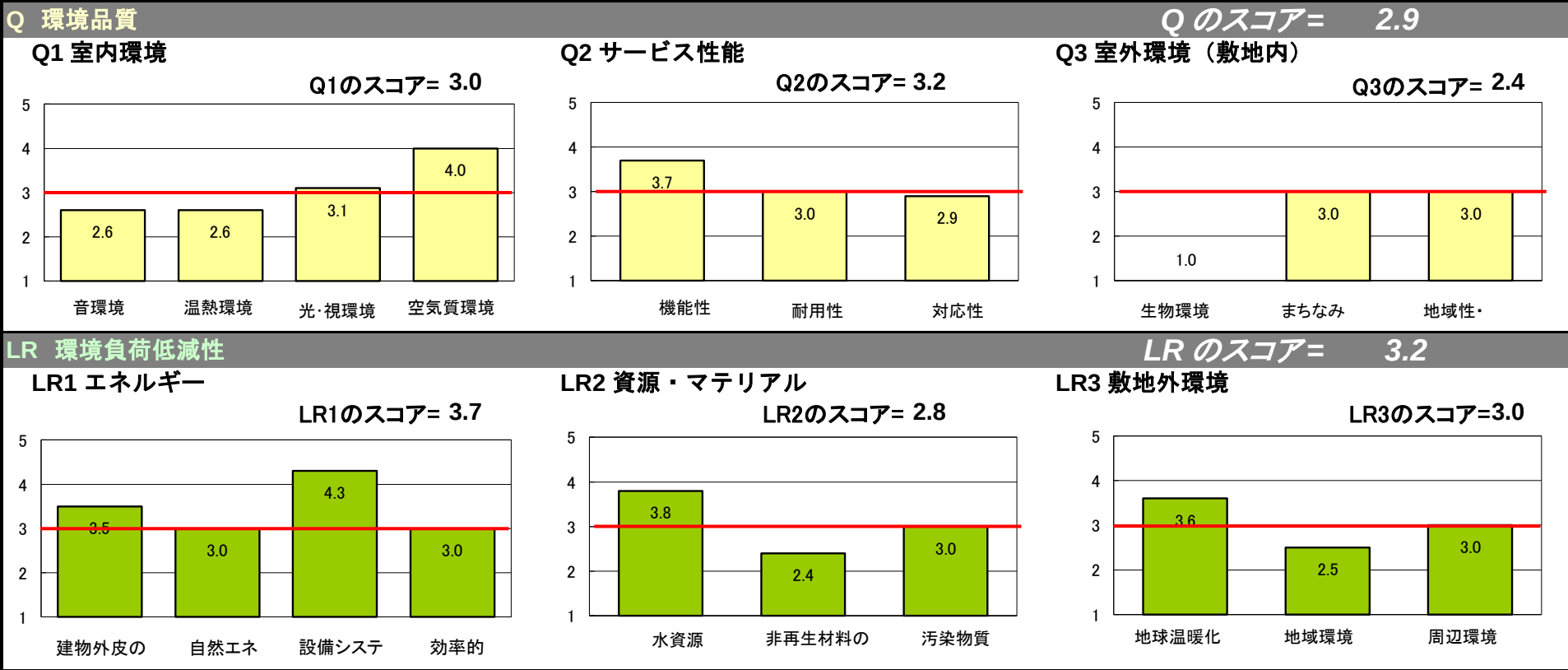
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.4	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 1.6	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.2
設計の計画に特段に配慮した事項 BPI=0.93 / 特に無し / BEI=0.82 / 年間消費エネルギーを把握する体制がある / 屋外散水に雨水を利用 / 自動水栓・節水便器を採用 / LCCO2=3.6	設計の計画に特段に配慮した事項 特に無し / 駐車スペースを確保	設計の計画に特段に配慮した事項 2種以上にC以上を使用 / 構造を傷めず修繕・更新が可能

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される